

令和6年5月21日

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名称…あっとホームゆりさわ

サービス種類・・・小規模多機能型居宅介護事業所

会議開催日・・・令和6年5月21日（火）

開催場所・・・あっとホームゆりさわ 相談室

※新型コロナウイルス感染拡大予防をし開催する。

| | | | |
|---------|----|----------|----|
| 事業所 | 2人 | 利用者 | 0人 |
| 利用者家族 | 0人 | 地域代表者 | 3人 |
| 松江市職員 | 0人 | 包括支援センター | 1人 |
| 知見を有する者 | 0人 | その他（ ） | 0人 |

議事

活動状況報告

① 活動報告（あっとホームだよりを参照しながら）

○令和6年3月・・・機能訓練、作品作り、避難訓練、カラオケ

4月・・・花見、カラオケ、いちご狩り、歌謡体操、紙芝居、お好み焼き

5月・・・機能訓練、どすこい体操、ジョイフル外出、おかし作り

○登録人数 現在28名（男性6名、女22名）1人入院中

入院・・・1名（退院の目途がついたと連絡あり下旬登録開始予定）

通い平均⇒令和6年3月 13.1人 宿泊平均⇒3.61人 訪問平均⇒12.4回

4月 15.3人 宿泊平均⇒4.9人 訪問平均 11.2回

○新規利用者・・・令和6年3月：1名 解除利用者・・・3月：1名

4月：1名 ……4月：0名

○平均介護度・・・2.29（以前より高くなっている）

1名が変更申請中であり介護度がまだ降りていない。

○看取り介護・・・1名の男性、看取り介護中。ご家族の受容の段階の把握や職員の寄り添い方について会議を重ねて「その時」に備えている。

○3月には新型コロナウイルス感染が10日1人程度連続で出たため、通いを訪問に変更した。その為に通いの平均が少なかった。

○当事業所の料金表を参照しながら単位数と加算の金額の変化を共有する

住宅型有料老人ホームの敷金も今までは10万円だったのを今年度からは5万円とし入所しやすい金額設定に変更した。

② 高齢者虐待について

R6年4月より高齢者虐待の防止に係る経過措置が終了し全施設で義務化された。

より一層、高齢者虐待防止の体制の整備、充実や再発防止に向けた取り組みが必要となった。

意見交換

○高齢者虐待についての委員様の意見として

・大変な仕事だと思う。同じことを繰り返し話したり暴力的な方がおられたりでイライラすることもあるだろう、それが当然。職員さんもストレスのはけ口がないと継続して介護の仕事ができないと思う。

(施設) イライラした時には、利用者から離れるように指導している。イライラした自分に自分で深く落ち込んでしまう職員もいるため介護職離れが懸念される。

○5月25日(土)に地震体験車来訪について

・地域の方やご家族を交えて体験をする予定。委員様の声掛けにより地域の方の参加も予定されている。

| | |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> 活動報告についての評価を受けることができたか。 | ○ |
| <input type="checkbox"/> 要望・助言等受ける機会を設けたか。 | ○ |